

令和6年度

# 学 校 要 覧



沖縄県立辺土名高等学校

〒905-1304 大宜味村字饒波 2015 番地

電 話 (0980) 44-3103・3745

F A X (0980) 44-3951

U R L <http://www.hentona-h.open.ed.jp>

# 校 歌

作詞 新垣永昌  
作曲 兼村寛俊

あおぞらたかきほくがくの みねにくおんの  
あさあけてばはらのおかーにそびえたー  
つくれないかおる まなーびや  
に つどいてひろむえいこうのまことのここ  
ろ みーがーきなむ

一 青空高き 北岳の

峰に久遠の 朝明けて  
波原の丘に そびえ立つ

紅薫る 学び舎に  
集いて広む 栄光の  
至誠の心 磨きなむ

二 海原速き 夏霞み

波は千歳の 影うけて

青雲燃ゆる 灼熱の

天翔ける意気 たゆみなく

龍口海の 宝呑む

覇者の力を 鍛えなむ

三 水田のほどり

空に夕風 そよ吹けば  
露清く

神霊こもる 永久に

天地の啓示 愛の声

湧き立つ希望 若人が  
不断の努力 励みなむ

四

ああ南島の 常盤木の  
松の操を 窓にして

燎たる理想 胸に秘め

自治のともし火 かざしつつ

北斗の星に 名を競う

辺土名高校 讀えなむ

# I 学校の概要

- 1 名称：沖縄県立辺土名高等学校
- 2 所在地：〒905-1304 沖縄県国頭郡大宜味村字饒波 2015 番地
- 3 電話：0980-44-3103・3745
- 4 FAX：0980-44-3951
- 5 校地面積

区 分		県 有 地	借 地	合 計
ア	建物敷地	18,171㎡	35㎡	18,206㎡
イ	運動場	14,205㎡	0㎡	14,205㎡
ウ	その他(教員住宅)	0㎡	1,124㎡	1,124㎡
計		32,376㎡	1,159㎡	33,535㎡

## 6 本校の概要

本校の設立は、昭和20年12月6日に辺土名地区高等学校促進委員会において辺土名高等学校設立の決定に始まる。そこで本校は同日を創立記念日としている。昭和21年1月5日に開校、戦時中に中学校を退学した者及び中学校入試に合格したものの入学が叶わなかった者に対し、就学を促し入学式を行った。同年3月31日、田井等高等学校の分校として琉球政府文教部に認可され、7月27日に第1回卒業式を行った。昭和22年5月31日、琉球政府立辺土名高等学校として田井等高等学校から独立、6月13日に現在の敷地（大宜味村饒波）へ移転した。平成13年4月に環境科が新設され、令和4年4月からは自然環境科へと名称を変更した。令和6年度は本校設立79周年、自然環境科設置24周年となる。

本校はこれまでに数々の実績を築いてきた。中でも、昭和53年度の全国総合体育大会山形大会では、男子バスケットボールが3位入賞平成23年度には放送部がNHK全国高校放送コンテストで優勝し、脚光を浴びた。近年は、地域の少子化の影響で生徒数が減少し、各学年、自然環境科1クラス・普通科1クラスの計6クラス、生徒数は113人（R6/4/1現在）と小規模であるが、ウエイトリフティング部やサイエンス部の活躍は県内外から注目を集めている。

本校は沖縄県北部の、通称「やんばる」と呼ばれる世界的にも貴重な野生生物の宝庫である緑豊かな自然環境に恵まれた場所にある。自然環境科は、やんばるの自然を生かして、「沖縄の自然」や「環境調査法」などを学んでいる。生徒は明るく素直な子が多く、校訓である『誠を以って己を持し、愛を以って人に接し、勇を以って事に当たれ』の精神で学校生活を送っている。

## 7 図書館

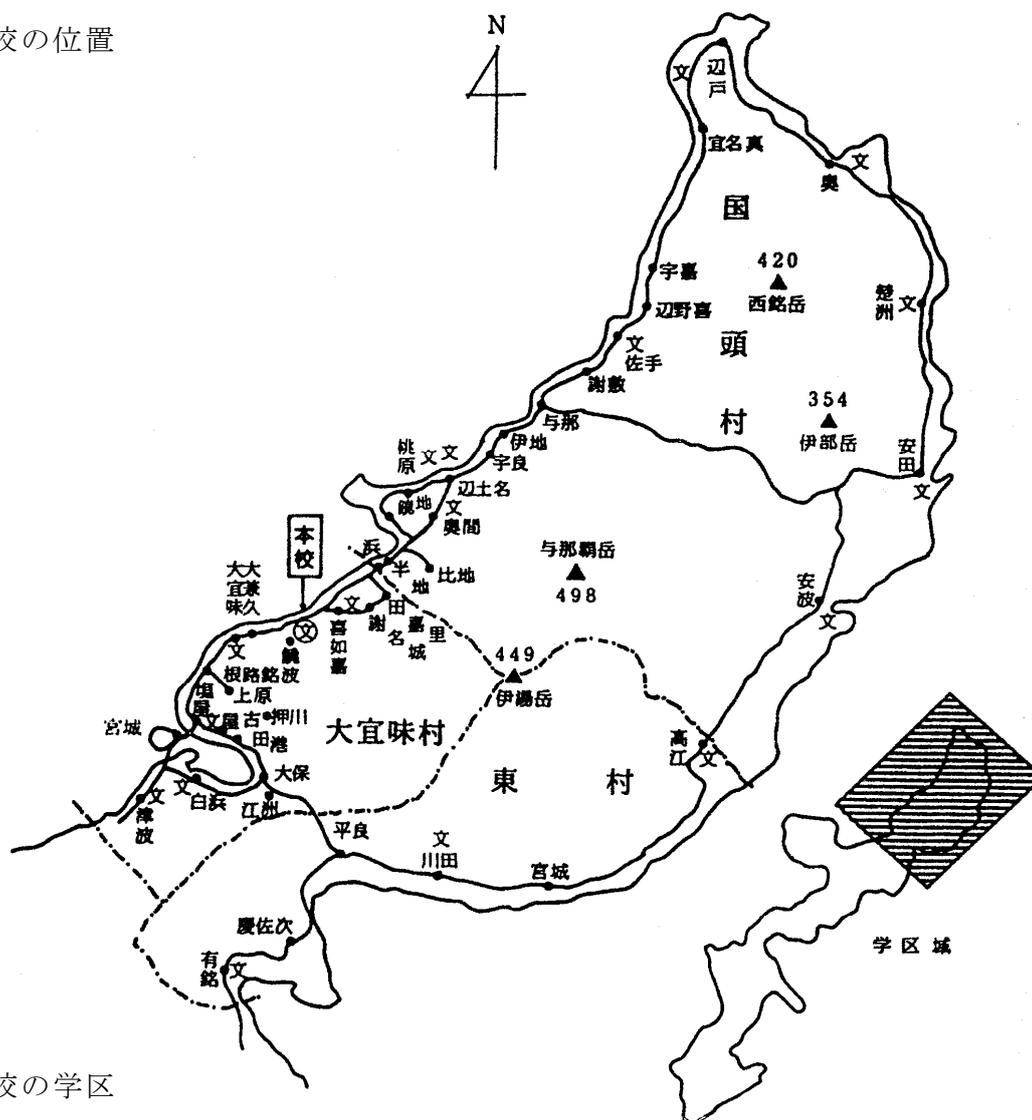
①面積 265 m<sup>2</sup>

②蔵書冊数 15,367 冊

分類	000 総記	100 哲学	200 歴史	300 社会科学	400 自然科学	500 工学技術	600 産業	700 芸術	800 言語	900 文学	K 郷土 芸能	合計
冊数	269	456	912	1,445	1,519	753	243	2,093	623	5,121	1,933	15,367

## 8 本校の位置及び学区

(1) 本校の位置



(2) 本校の学区

・普通科の学区

国頭村・大宜味村・東村・今帰仁村・本部町・名護市・宜野座村・金武町及び沖縄県立高等学校の通学区域に関する規則第2条別表第2の地域

・自然環境科の学区

県全域



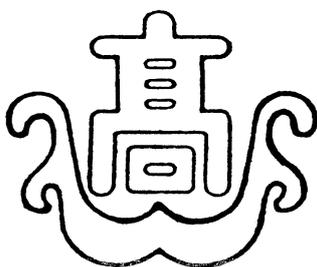
## 10 校訓及び校章

### 校 訓

誠・・・・・・・・誠を以って己を持し  
愛・・・・・・・・愛を以って人に接し  
勇・・・・・・・・勇を以って事に当れ

(昭和21年11月4日制定)

### 校 章



- |     |   |
|-----|---|
| 制 定 | 昭和 21 年 1 月 5 日 開校の日に制定   |
| 形   | 1. 文字の高は白色<br>波は黄金色<br>台は青（濃い青・ウルトラマリンブルー）  |
| 精 神 | 2. 万里の波濤を蹴って進む高校の姿<br>万里の波濤を蹴たてて進む姿は人材が各地各界に進出することを表すものである。<br>1. 世界に雄飛、進取、剛毅、果断の精神<br>2. 常に文化の波の魁となって進む<br>(社会のよい指導者の輩出を表す)<br>3. 豊かな黄金の波うつ、みのりの地に立つ学校<br>(永遠の繁栄を表す) |

図案及び説明 平良泉幸先生（当時本校教諭 大宜味村大兼久出身）

## 1 1 学校沿革

### 昭和20年(1945年)

- 10月16日 米軍統治下にあった当時の沖縄において、各地区教育課長会議の文教部で、高等学校の設置が要望された。  
当時の沖縄は、米軍の統治施策による市制が敷かれ、国頭村、大宜味村、東村の三村は便宜的に統合され「辺土名市」となっていた。
- 11月21日 辺土名地区文教部は辺土名市議会に対し、辺土名市における高等学校の設置を要請した。それを受けた市議会は、辺土名市に高等学校設置促進委員会を誕生させた。
- 12月 6日 辺土名地区高等学校促進委員会において辺土名高等学校の設立を決定し、校名を「辺土名高等学校」とした。校舎は男子部が国頭村辺土名に、女子部が大宜味村喜如嘉に置くことにした。初代校長に宮城定蔵氏が就任した。
- 12月 7日 戦前に中学校(現在の高等学校にあたる)に在籍していた者、あるいは戦争によって中途退学を余儀なくされた者、及び戦時中に中学入試に合格したにもかかわらず、戦時下で入学できなかった者に対し、各集落の区長を通じ、高校新設に伴う就学の促進を開始した。

### 昭和21年(1946年)

- 1月 5日 田井等高等学校(現在の名護高等学校)の分校として開校し、開校式並びに第1回入学式を挙行了した。
- 3月 5日 学校側が文教部に対し、独立高校存置並びに学級増加問題への対応を陳情した。また独立校存置に向け学校移転を協議懇談し、新たな敷地として大宜味村饒波区入口の広地(現在の場所)に決定した。
- 3月20日 第1回入学試験(筆答)を実施し、22日に合格候補者を発表した。
- 3月31日 本校は「田井等高等学校の分校として存置を認め、1年生、2年生の教育をなし3年生以上は田井等高等学校で教育する。ただし当分4年生まで教育してよい」との文教部より正式許可が出た。同日は文教部直轄下の高等学校として発足した日である。分校主事として文教部より池原貞雄氏が任命された。

### 昭和21年度(1946年)

- 4月 7日 入学候補者の身体検査と口答試問を実施し、男子53人、女子53人、計106人が合格した。
- 4月12日 学校の新敷地として大宜味村饒波集落の入口広地(現在地)で地鎮祭挙行了した。
- 5月 4日 辺土名地区米軍隊長チャン少尉の厚意により、元塩屋国民学校跡地に寄宿舎を設置し、入舎式を挙行する。舎生163人。
- 6月13日 新敷地(現在地)で校舎竣工。男子部と女子部が移転し、男女共学を始めた。
- 7月27日 第1回卒業式挙行(男子13人、女子33人、計46人)
- 11月 4日 校訓を「誠 愛 勇」に決定した。

### 昭和23年度(1948年)

- 昭和24年  
2月22日 寄宿舎を学校敷地内に移転し、落成式及び祝賀会を開催した。

### 昭和35年度(1960年)

- 4月 1日 琉球政府移管に伴い 琉球政府立辺土名高等学校に校名を変更した。

### 昭和47年度(1972年)

- 5月15日 沖縄の日本復帰に伴い、琉球政府から沖縄県となり、沖縄県立辺土名高等学校に校名を変更した。

## 昭和55年度(1980年)

昭和56年

3月 1日 第36回卒業式。家政科は同年度の卒業生をもって廃科となった。

## 昭和58年度(1983年)

昭和59年

3月 1日 第39回卒業式。商業科は同年度の卒業生をもって廃科となった。

## 平成12年度(2000年)

平成13年

3月26日 新校舎竣工。

## 平成13年度(2001年)

4月 1日 環境科が設置された。

4月 7日 第59回入学式。環境科第1期生38人入学、普通科70人入学。

## 平成19年度(2007年)

4月 9日 第65回入学式。同年度から入学定員が変更され、環境科1学級、普通科1学級となった。また同年度の入学生から制服が変更され、ブレザースーツ型制服を着用することになった。

## 【直近10年間の学校の歩み】

### 平成26年度(2014年)

4月 1日 第23代校長 東盛 敬 就任

4月 7日 第72回入学式。環境科17人、普通科25人入学

5月28日 生徒総会・高校総体生徒推戴式

5月30日 県高校総体

ウェイトリフティング 女子48kg級 2位 宮城怜奈(2年) 全国総体派遣  
ソフトテニス個人 平良里駒(3年)・山城真紀(3年)組 7位入賞 九州総体派遣  
男子バスケットボール ベスト8(3回戦)進出

7月 4日 第1回情報処理検定 1級合格 前田香鈴(3年)

第1回ワープロ検定 準1級合格 枝川友紀(3年)

7月28日 第38回全国高等学校総合文化祭茨城大会 自然科学部門出場

文化連盟賞 生物部門「田嘉里川におけるオキナワヒゲナガカワトビケラの生活史」発表 稲垣雄亮、稲福凜(以上2年)

化学部門：「沖縄北部地域河川の水質調査」文化連盟賞

参加生徒：環境科 宮里雛(3年) 仲嶺莉穂(3年)

8月 5日 第15回全国高校生自然環境サミット群馬大会参加

金城幸輝、新城任、犬飼亜門(以上2年)

10月 5日 辺高祭 テーマ：「仲間とともにいざ団結 Let's enjoy! みんなが主役の辺高祭」

11月 1日 沖縄県高等学校新人体育大会

ソフトテニス女子個人 8位 大城真奈(2年)・平良琴音(1年)組 九州大会派遣

ウェイトリフティング女子48kg級 1位 宮城怜奈(2年) 九州大会派遣

11月 7日 第38回県高校総合文化祭 自然科学部門(第54回沖縄県生徒科学賞作品展)

生物部門 最優秀賞「田嘉里川におけるオキナワヒゲナガカワトビケラの生活史Ⅱ」

稲福凜、稲垣雄亮、仲村勇人(以上2年)、金城実希、町田佳生莉、

伊是名良平(以上1年) 平成27年度全国総文祭派遣決定

化学部門 優良賞「沖縄北部地域河川の水質調査Ⅷ」3年環境科

11月10日 第61回高校生のための生物科学展

優秀賞「ビオトープばはらの研究～水生生物相と変遷」金城幸輝(2年)

奨励賞「田嘉里川におけるオキナワヒゲナガカワトビケラの生活史Ⅱ」

最優秀賞「大保川流域における水生生物調査Ⅲ」

泉川滝輝、田口惣、徳永陽太、新垣直正(以上3年)

奨励賞「野鳥の剥製作り」渡嘉敷博生、山川恵介、山川椋之介(以上3年)

11月14日 第36回九州高校放送コンテスト県大会ラジオ部門 優良賞「私たちの愛コトバ」

12月 4日 第44回九州新人ソフトテニス大会出場 大城真奈(2年)・平良琴音(1年)組

12月13日 第3回スコア!サイエンスinオキナワ 参加発表

「沖縄島北部地域河川の水質調査及び枯れ葉を用いた水質改善の研究」

- 名城亜花莉 (3年) 宮里雛 (3年)  
「田嘉里川におけるオキナワヒゲナガカワトビケラの生活史と昆虫食としての利用可能性Ⅱ」  
稲福凜、稲垣雄亮、仲村勇人(以上2年)、金城実希、町田佳生莉、伊是名良平(以上1年)
- 12月16日 やんばんる弁当甲子園 最優秀賞 知念美羽(3年)  
入選 平良優季(1年)、友寄綾香(1年)
- 12月22日 第11回SIBA イングリッシュミュージックコンテスト  
優勝 軽音部 バンド名「視界良好0.4」 花城奈美、前田香鈴、宮城利奈、平良綾香、崎濱秀代(以上3年)  
特別賞 軽音部 バンド名「Green」知花広星、島袋奏、照屋歩香(以上2年)
- 1月18日 第23回全九州高校選抜大会ウェイトリフティング競技  
女子48kg級1位 宮城怜奈(2年)
- 2月7日 平成26年度九州高校生徒理科研究発表大会沖縄大会  
ポスター発表部門 優良賞「田嘉里川におけるオキナワヒゲナガカワトビケラの生活史Ⅱ」  
研究発表生物部門 優良賞「ビオトープぱはらの研究～水生生物相と変遷」  
研究発表化学部門 優良賞「辺土名高校周辺の河川調査Ⅷ」
- 2月14日 第37回沖縄青少年科学作品展～9日(主催:(株)沖縄電力)  
化学部門 入選「沖縄島北部地域河川の水質調査及び枯れ葉を用いた水質改善の研究」  
入選「辺土名高校周辺の河川調査Ⅸ」  
入選「芭蕉布の研究part4」  
古波津奨、島袋龍一、玉城勇斗、島袋美咲、玉城愛美、山城真紀(以上3年)  
生物部門 教育長賞「田嘉里川におけるオキナワヒゲナガカワトビケラの生活史Ⅱ」  
佳作「ビオトープぱはらの研究～水生生物相と変遷」  
入選「大保川流域における水生生物調査Ⅲ」  
入選「野鳥の剥製作り」渡嘉敷博生、山川恵介、山川椋之介(以上3年)
- 3月1日 第70回卒業式。環境科22人、普通科32人卒業
- 3月26日 平成26年度第30回全国高等学校ウェイトリフティング競技選抜大会(石川県)  
出場 女子48kg級宮城怜奈(2年)
- 3月29日 東日本大震災復興支援第44回全九州小中高校ボウリング選手権大会(福岡県)  
出場 安谷屋綱大(2年)
- 3月31日 第23代校長 東盛 敬 異動

#### 平成27年度(2015年)

- 4月1日 第24代校長 濱口寿夫 就任
- 4月8日 第73回入学式。環境科22人、普通科12人入学
- 4月26日 第43回全沖縄高校ボウリング選手権大会3位 安谷屋綱大(3年)
- 5月29日 県高校総合体育大会  
ウェイトリフティング女子48kg級2位 宮城怜奈(3年) 全国総体派遣
- 6月10日 第62回NHK杯全国高校放送コンテスト県大会  
テレビドキュメント部門 最優秀賞「辺高70」 全国大会派遣  
朗読部門 優良賞 照屋歩香(3年)  
創作テレビドラマ部門 優良賞 「クリーンレンジャー～受け継がれる魂～」
- 7月18日 第17回全国高等学校女子ウェイトリフティング競技選手権大会(愛媛県)  
48kg級5位入賞 宮城怜奈(3年)
- 7月23日 第62回NHK杯全国高校放送コンテスト テレビドキュメント部門出場  
照屋歩香、稲福凜、佐藤裕太(以上3年)、高江洲未来、友寄綾香、大城沙采、平良優季、宇栄原麻亜子(以上2年)
- 7月28日 JOCオリンピックカップ第39回全日本高校ボウリング選手権大会  
出場 安谷屋綱大(3年)
- 7月29日 第39回全国高等学校総合文化祭滋賀大会自然科学部門出場  
ポスター発表部門「オキナワヒゲナガカワトビケラは周年繁殖している」  
稲福凜(3年)、新垣夏実、金城実希(以上2年)
- 8月4日 第16回全国高校生自然環境サミット(東京都)参加  
参加生徒 伊是名良平、奥間樹生、神山知紀
- 10月4日 第4回辺高祭 テーマ「祝☆70周年:燃えろ辺土名魂! 楽しめ辺高祭!!」
- 10月17日 第55回沖縄県生徒科学賞作品展  
最優秀賞「亜熱帯島嶼環境におけるオキナワヒゲナガカワトビケラの生活史戦略」 全国高文祭広島大会派遣

- 新垣夏実、金城実希、町田佳生莉(以上2年)、内間和志(1年)
- 優秀賞「白黒はつきりさせようじゃないか」 全国高文祭広島大会派遣  
津波古昌慶、古堅瑠佳(以上3年)、奥間樹生、神山知紀、  
小山瑞貴、伊是名良平、新城隼人、宮城浩太(以上2年)  
全国高文祭広島大会派遣
- 優良賞「辺土名高校周辺の河川調査IX」環境科3年生  
「平南川・アザカ川の水質及び赤土流出についての研究」  
大城真奈、上地広世、仲間優、仲井間宗仁(以上3年)
- 出品「大保ダムにおける水生生物調査IV～ダム運用後の影響把握と  
保全を目指して～」  
出品「ビオトープばはらの研究～水生生物相と変遷～」
- 11月9日 第62回高校生生物科学展  
最優秀賞「亜熱帯島嶼環境におけるオキナワヒゲナガカワトビケラの  
生活史戦略」九州高校生徒理研究発表大会熊本大会派遣  
奨励賞「クロサギの体色(黒色型と白色型)の割合について」  
奥間樹生、伊是名良平、小山瑞貴、神山知紀(以上2年)  
九州高校生徒理研究発表大会熊本大会派遣  
最優秀賞「大保ダムにおける水生生物調査IV～ダム運用後の影響把握と保全を  
目指して～」  
金城幸輝、仲村勇人、町田宗作、犬飼亜門、金城力樹、  
仲井間宗仁(以上3年生)
- 11月11日 第37回九州高校放送コンテスト沖縄県大会  
テレビドキュメント部門 優良賞「怜奈さん！」九州大会派遣決定
- 11月30日 環境省主催第50回全国野生生物保護実績発表大会  
日本鳥類保護連盟会長褒状「大保ダム流域の水生生物を守れ！～ダム  
運用後の影響把握と保全を目指して～」
- 12月6日 創立70周年記念式典 記念講演招聘講師 養老孟司『ヤンバルの可能性』
- 12月12日 沖縄科学技術大学院大学主催 第4回SCORE!  
4位入賞「亜熱帯島嶼における水生昆虫の生活史と食用昆虫の完全  
養殖への挑戦 英語題名 The life-history of aquatic  
insects on a subtropical island and the challenge  
for perfect breeding of edible insects」  
新垣夏実、金城実希、町田佳生莉(以上2年)
- 12月13日 第28回海邦国体記念ウエイトリフティング選手権大会兼第30回  
全国選抜選考会  
女子53kg級1位 宮城怜奈(3年)、男子62kg級2位 金城和真(2年)
- 12月16日 第37回九州放送コンテスト(長崎県)出場  
テレビドキュメント部門「怜奈さん！」全国高文祭出場決定
- 12月19日 第12回イングリッシュミュージックコンテスト特別賞 軽音楽部
- 12月24日 読売新聞社主催第59回日本学生科学賞  
入選2等「亜熱帯ではなぜ周年繁殖するのか～亜熱帯島嶼環境における  
オキナワヒゲナガカワトビケラの生活史戦略～」  
サイエンス部2年：新垣夏実、金城実希、町田佳生莉
- 1月31日 第39回琉球新報旗争奪高等学校ウエイトリフティング選手権大会  
男子62kg級2位 金城和真(2位)
- 2月6日 九州高等学校生徒理科研究発表大会熊本大会  
ポスター発表部門  
優良賞「亜熱帯島嶼環境におけるオキナワヒゲナガカワトビケラの  
生活史戦略」  
優良賞「白黒はつきりさせようじゃないか～クロサギの体色(黒色型と  
白色型)の割合について～」  
研究発表生物部門  
優良賞「亜熱帯島嶼環境におけるオキナワヒゲナガトビケラの生活史戦略」
- 2月14日 第38回沖縄青少年科学作品展  
沖縄電力社長賞「辺高生き物博物館をつくらう！」  
稲福凜、金城力樹、松田優哉、山城就(以上3年)、伊是名良平、奥間  
樹生、神山知紀、小山瑞貴、新城隼人(以上2年)、安富祖奨真、石川  
琉人、儀間ジノ(以上1年)  
環境奨励賞「白黒はつきりさせようじゃないか～クロサギの体色(黒色  
型と白色型)の割合についての研究～」  
津波古昌慶、古堅瑠佳(以上3年)、奥間樹生、神山知紀、小山瑞貴、  
伊是名良平、新城隼人(以上2年)、石川琉人、儀間ジノ、安富祖奨真  
(以上1年)

佳作「平南川・アザカ川の水質及び赤土流出についての研究」  
大城真奈、上地広世、仲井間宗仁、仲間優(以上3年)  
佳作「亜熱帯島嶼環境におけるオキナワヒゲナガカワトビケラの生活史  
戦略」新垣夏実、金城実希、町田佳生莉(以上2年)  
佳作「大保ダム流域の水生生物調査Ⅳ～ダム運用後の影響把握と保全を  
目指して～」金城幸輝、仲村勇人、町田宗作、犬飼亜門、  
金城力樹、仲井間宗仁(以上3年)  
入選「太陽光を利用した温水器の制作」稲垣雄亮、久高悠太、比嘉一步、  
古堅瑠佳(以上3年)  
入選「辺土名高校周辺の河川調査Ⅹ(水質調査と水生生物調査)」2年環境科

2月20日 第14回沖縄大学ジュニア研究支援発表会出場  
「オキナワヒゲナガカワトビケラは周年繁殖し、年間世代数は3世代か？  
～幼虫の飼育と成虫のトラップ採集から～」新垣夏実、金城実希  
3月1日 第71回卒業式。環境科28人、普通科18人卒業  
3月31日 第24代校長 濱口寿夫 異動

### 平成28年度(2016年)

4月1日 第25代校長 田里光夫 就任  
4月7日 第74回入学式。環境科23人、普通科32人入学  
6月15日 第63回NHK杯全国高校放送コンテスト沖縄県大会  
テレビドキュメント部門 優秀賞「ヤンバルの自然～忍び寄る影～」  
ラジオ創作部門 優良賞「教師撤廃ロボ雇用法案」 全国大会出場決定  
6月30日 生徒会長選挙 樋口一瀬(1年)選出  
7月25日 第63回NHK杯全国高校放送コンテスト出場  
テレビドキュメント部門「ヤンバルの自然～忍び寄る影～」  
高江洲未来、友寄綾香、大城沙采、平良優季、宇栄原麻亜子(以上3年)  
稲福倭子(1年)  
8月1日 第40回全国高等学校総合文化祭広島大会 自然科学 ポスター発表部門  
文化庁長官賞「亜熱帯島嶼におけるオキナワヒゲナガカワトビケラの生活  
史戦」新垣夏実、金城実希(以上3年)  
激励賞「白黒はつきりさせようじゃないか～クロサギの体色に  
ついての研究～」奥間樹生、神山知紀(以上3年)  
8月3日 第40回全国高等学校総合文化祭広島大会 放送部門出場  
テレビドキュメント「ヤンバルの自然～忍び寄る影～」  
8月8日 第17回全国高校生自然環境サミット(島根県立吉賀高等学校～8/11)  
参加 稲福倭子、儀間竜之介、長谷川瑤碧(以上3名、1年)  
10月2日 第5回辺高祭  
テーマ『BIG Smileでかましたれ!! さわげ! たのしめ! 辺高祭☆☆』  
10月15日 第56回沖縄県生徒科学賞作品展  
学校賞 辺土名高等学校  
優秀賞&沖高理OB会賞「辺土名高校周辺の河川調査Ⅹ(水質調査と水生  
生物調査)」環境科3年生全員15名 全国高文祭広島大会派遣  
奨励賞「白黒はつきりさせようじゃないか～クロサギの体色の割合に  
ついての研究Ⅱ」村田瑞貴、神山知紀、奥間樹生、新城隼人  
(以上3年)、石川琉人、儀間ジノ、内間和志(以上2年)  
出品 「大保ダム流域における水生生物調査Ⅴ～ダム運用後の経年変化～」  
伊是名良平、新城隼人、村田瑞貴、新垣夏実、金城実希(以上3年)  
「平南川・アザカ川の水質及び赤土流出についての研究」  
新垣夏実、宇栄原麻亜子(以上3年)  
「太陽光を利用した温水器の制作」東江琉河、金城実希、城間正和、  
宮城択志(以上3年)  
「辺土名高校内のアリ相」町田佳生莉、外間廉志、宮城浩太(以上3年)  
11月7日 第63回高校生による生物科学展  
優秀賞「クロサギの体色の割合についての研究Ⅱ～生息環境との関連性を  
遺伝的な法則性で明らかにする～」九州高校生理研究発表大会派遣  
奨励賞「辺土名高校周辺の河川調査Ⅺ(水質調査と水生生物調査)」  
稲福倭子、嘉那原太一、宮城あゆみ、長谷川瑤碧(以上1年生)  
優秀賞「大保ダム流域における水生生物調査Ⅴ～ダム運用後の経年変化～」

- 伊是名良平、新城隼人、村田瑞貴、新垣夏実、金城実希(以上3年)  
 優秀賞 「辺土名高校のアリ相」
- 11月19日 第87回日本動物学会 高校生によるポスター発表大会  
 ポスター発表「辺土名高校周辺の河川調査X I (水質調査と水生生物調査)」  
 稲福倭子、嘉那原太一、宮城あゆみ(以上1年)
- 12月10日 沖縄科学技術大学院大学主催 第5回SCORE! ～起業のための研究能力～  
 第3位入賞「エコツアーガイドで地域活性化!」  
 ～やんばる国立公園でリバーウォッチング～  
 英語題名 Revitalization of the local community by eco-tour  
 guide!～River watching in the Yambaru National Park～  
 稲福倭子、嘉那原太一、長谷川瑠碧(以上1年)
- 第20回やんばる圏高校生英語スピーチコンテスト  
 出場 宮城あゆみ、儀間章託(以上1年)
- 12月19日 第14回SIBAイングリッシュミュージックコンテスト優秀賞 軽音楽部
- 12月28日 九州高等学校生徒理科研究発表大会福岡大会  
 ポスター発表部門 優良賞「辺土名高校周辺の河川調査X」  
 発表 町田佳生莉(3年)、稲福倭子(1年)
- 研究発表化学部門 優良賞「辺土名高校周辺の河川調査X」  
 発表 嘉那原太一、長谷川瑠碧(以上1年)
- 研究発表生物部門 優良賞「クロサギの体色の割合の研究II 生息環境と  
 の関連性と遺伝の法則性を明らかにする」  
 発表 石川琉人、儀間ジノ、内間和志(以上2年)
- 2月19日 第39回沖縄青少年科学作品展  
 環境奨励賞「白黒ははっきりさせようじゃないか～クロサギの体色(黒色型  
 と白色型)の割合について」  
 佳作「周年繁殖するオキナワヒゲナガカワトビケラは年3世代以上を  
 繰り返す」新垣夏実、金城実希(以上3年)
- 佳作「辺土名高校周辺の河川調査 Vol. 11水生生物と水質による環境評価」  
 平良恒稀ほか2年環境科23名、稲福倭子、嘉那原太一、長谷川  
 瑠碧、宮城あゆみ(以上1年)
- 佳作「辺土名高校周辺の土壌動物を用いた環境診断～指標生物による  
 自然の豊かさの評価～」新垣夏実、金城実希(以上3年)
- 入選「大保ダム流域の水生生物調査 V ～ダム運用後の経年変化～」  
 村田瑞貴、新城隼人、伊是名良平、金城実希、新垣夏実(以上3年)
- 入選「田嘉里川周辺におけるバタフライ・ウォッチング～チョウを  
 用いた緑の環境診断～」新垣夏実、金城実希(以上3年)
- 入選「辺土名高校内のアリ相II」町田佳生莉、外間廉志、  
 宮城浩太(以上3年)
- 入選「平南川・アザカ川の水質及び赤土流失についての研究II」  
 宇栄原麻亜子、新垣夏実(以上3年)
- 入選「辺高生き物博物館」をつくろう!その式」  
 奥間樹生、神山知紀、辺土名朝蓮(以上3年)
- 入選「太陽光を利用した温水器の制作」  
 東江琉河、金城実希、城間正和、宮城択志(以上3年)
- 3月1日 第72回卒業式。環境科13人、普通科24人卒業

## 平成29年度(2017年)

- 4月7日 第75回入学式。環境科23人、普通科21人入学
- 5月27日 沖縄県高校総体総合体育大会  
 ソフトテニス女子個人ベスト16 金城莉里香・田場瑞歩ペア(以上2年)
- 6月15日 第64回NHK杯全国高校放送コンテスト沖縄県予選  
 テレビドキュメント部門 優秀賞 『いつものSOBAで』全国大会出場  
 製作 儀間敬亮、儀間章託、前里龍士(以上2年)
- ラジオ創作部門 優良賞 『カギ』  
 制作 稲福倭子、島袋優羅、平良拓夢(以上2年)
- 6月29日 生徒会長選挙 儀間敬亮(2年)選出
- 7月24日 第64回NHK杯全国高校放送コンテスト  
 テレビドキュメント部門 『いつものSOBAで』
- 8月2日 第41回全国高等学校総合文化祭みやぎ大会(宮城県)  
 自然科学部門 研究発表「辺土名高校周辺の河川調査X I」  
 発表者 稲福倭子、長谷川瑠碧(以上2年)
- 8月2日 第18回全国高校生自然環境サミット(埼玉県)

- 参加生徒：阿賀嶺礼旺、大城悠太、饒平名長怜(以上1年)
- 8月18日 コカ・コーラ環境フォーラム2017(北海道) 第24回コカ・コーラ環境教育賞選考会  
次世代支援部門出場  
「学校まるごと生き物博物館計画～世界遺産登録を目指す～やんばるの  
自然への窓口として～」 発表 石川琉人(3年)、伊勢田楼子(1年)
- 8月19日 第41回沖縄県高等学校総合文化祭弁論部門 出場 稲福倭子(2年)  
演題「見えているもの 視えていないもの」
- 9月30日 第6回辺高祭 テーマ『Welcome to Yambaru』
- 10月8日 日本語ワープロ検定(Word) 1級合格 前田柚香(3年)
- 10月21日 第57回沖縄県生徒科学賞作品展 自由研究部門  
優良賞 「辺土名高校内のアリ相Ⅱ」  
ほか出品 「太陽光を利用した温水器の制作2017」  
「南西諸島におけるクロサギの研究Ⅲ」  
「大宜味産クワガタ3種類のサイズと雌雄の出現時期について」
- 10月22日 沖縄県高校生芸術文化国際交流プログラム選考参加  
樋口一瀬(2年) 派遣国 アメリカ合衆国ハワイ州(～10/27)
- 10月28日 県高校新人体育大会  
ソフトテニス女子 団体の部ベスト8
- 11月2日 第64回高校生による生物学展  
自由研究部門 優秀賞「南西諸島におけるクロサギの研究Ⅲ」  
九州高等学校生徒理科研究発表大会大分大会派遣  
出品「大宜味産クワガタ3種類のサイズと雌雄の出現時期について」  
授業課題・自由研究部門 優秀賞：「辺土名高校内のアリ相Ⅱ」
- 11月10日 北部保健所主催 やんばる弁当甲子園 入賞 大城美月(2年)
- 11月22日 校内ロードレース大会(国頭村エコスポレク運動公園)  
男子の部優勝 山口 遼(2年) 女子の部優勝 山田鈴乃(2年)
- 12月9日 第21回やんばる圏高校生英語スピーチコンテスト  
金賞 山城願(1年)、銅賞 宮城あゆみ(2年)
- 2月10日 第40回青少年科学作品展  
佳作「白黒はつきりさせようじゃないか～南西諸島におけるクロサギの  
研究Ⅲ」 東沙南、伊勢田楼子、石井千啓、上地明斗、上原玄武、  
大城悠太、大城満、儀保雄大、金城尚輝、崎濱幸多、  
比嘉佑斗、饒平名長怜(以上1年)  
入選「太陽光を利用した温水器の製作2017」  
安富祖奨真、島袋晃輔、友寄駿(以上3年)  
入選「平南川・アザカ川の水質及び赤土流出についての研究Ⅱ」  
狩俣優太、仲間陸(以上3年)  
入選「辺土名高校内のアリ相Ⅲ」 石川琉人、田場勇輝、宮里朝妃(以上3年)  
入選「チョウをよぶための研究Ⅰ」 上里幸穂(3年)  
入選「辺高ビオトープを作ろう！～ヤンバルクイナが訪れるビオトープを  
めざして～」 儀間ジノ、知花未来、知花凌也、名幸歩武(以上3年)  
入選「イネの収穫についての研究～米1粒は何倍に増えるのか～」  
平良恒稀、前川沙也奈、山川裕己(以上3年)  
入選「大宜味産クワガタムシ3種類のサイズと雌雄の出現時期について」  
阿賀嶺礼旺、東沙南、伊勢田楼子、上地明斗、上原玄武、  
上間勝吾、大石圭延、大城満、儀保雄大、崎濱幸多、比嘉良、  
饒平名長怜(以上1年)
- 2月12日 第44回九州高等学校生徒理科研究発表大会大分大会  
優良賞「南西諸島におけるクロサギの研究Ⅲ」  
大城満、金城尚輝、崎濱幸多、饒平名長怜(以上1年)
- 3月1日 第73回卒業式。環境科19人、普通科11人卒業
- 3月31日 第25代校長 田里光夫 定年退職

## 平成30年度(2018年)

- 4月1日 第26代校長 永山 俊 就任
- 4月7日 第76回入学式。環境科14人、普通科15人入学
- 5月25日 沖縄県高校総体総合体育大会  
ホッケー男子 認定優勝、ソフトテニス男子 団体の部ベスト8
- 6月7日 第65回NHK杯全国高校放送コンテスト沖縄県大会 テレビドキュメント部門  
3位入賞『おいしいを届けたい』 全国大会出場決定  
製作 儀間敬亮、儀間章託、仲間咲良、平良拓夢、前里龍士(以上3年)

- 6月15日 九州高校総体ホッケー競技大会出場(佐賀県)
- 7月24日 第65回NHK杯全国高校放送コンテスト テレビドキュメント部門 出場  
出場 儀間敬亮、儀間章託(以上3年)、大石圭延(2年)
- 7月30日 おきなわ国際協力人材育成事業派遣レポーター  
石井千啓(2年) 派遣国 ミャンマー(～8/9)
- 7月30日 献血運動功労団体表彰 日本赤十字社沖縄県支部長感謝状受賞
- 8月7日 第19回全国高校生自然環境サミット(北海道標茶高校)  
参加 赤嶺浩登、上地志文、當山全翔(以上1年)
- 8月17日 秋季国民体育大会九州ブロック高等学校ホッケー競技大会出場(鹿児島県)
- 9月15日 (公財)日本国連協会主催 国際理解・国際協力のための高校生の主張コンクール  
沖縄県予選大会 最優秀賞 石井千啓(2年) 全国大会出場決定
- 9月15日 第37回島尻郡体育協会ウエイトリフティング競技大会  
69kg級 2位 石垣 駿(1年)
- 10月8日 第7回辺高祭 テーマ「騒げ、楽しめ、辺高祭 ～Love Our Yambaru～」
- 10月13日 第58回沖縄県生徒科学賞作品展 自然科学部門  
奨励賞「沖縄在来カブトムシ(オキナワカブト)の研究」  
長谷川瑠碧、儀間竜之介、徳盛なつき、宮城龍樹(以上3年)、  
阿賀嶺礼旺、東 沙南、石井千啓、伊勢田綾子、上地明斗、  
上間勝吾、上原玄武、大石圭延、大城悠太、大城 満、儀保雄大、  
金城尚輝、崎濱幸多、比嘉佑斗、比嘉 良、金城芽衣莉(以上2年)  
上地志文、當山全翔、杉山 純、田港朝斗(以上1年)
- 10月22日 沖縄県高校理科教育研究競技会OB会賞 同時受賞  
第65回国際理解・国際協力のための高校生の主張コンクール全国大会(東京都)  
出場 石井千啓(2年) 演題「国連の重要性を私達はどのように理解するか」
- 10月27日 沖縄県高等学校新人体育大会 ウエイトリフティング競技  
61kg級 2位 金城朝瀬(2年)、67kg級 3位 石垣 駿(1年)
- 11月10日 九州高等学校新人体育大会ホッケー競技出場(鹿児島県)
- 11月19日 (公財)暴力団追放沖縄県民会議主催 暴力団追放運動ポスター・標語コンクール  
標語部門 優秀賞 島袋菜弥(3年)
- 11月22日 校内ロードレース大会(国頭村エコスポレク運動公園)  
女子の部優勝 長谷川碧(3年)、男子の部優勝 石垣 駿(1年)
- 11月26日 沖縄県北部保健所主催 やんばる弁当甲子園  
優秀賞 大城美月(3年) 作品名「海・山! バランス大宜味弁当」
- 12月1日 第22回やんばる圏高校生英語スピーチコンテスト 銀賞 前里龍士(3年)
- 2月9日 沖縄電力株式会社主催 第41回沖縄青少年科学作品展  
佳作「島ヤギの嗜好性について～ヒージャーは外来植物駆除の救世主となる  
るか～」 長谷川瑠碧、儀間竜之介、徳盛なつき、宮城龍樹(以上3年)
- 入選「アサギマダラの謎に迫る」  
宮城龍樹、儀間竜之介、徳盛なつき、長谷川瑠碧、渡慶次 彩、  
比嘉沙英、山田鈴乃(以上3年)
- 入選「プロジェクト辺高 めざせ! やんばるブランド」  
東江俊幸、安次嶺海月、徳盛なつき、比嘉貫生(以上3年)
- 入選「沖縄在来のカブトムシ(オキナワカブト)の研究～形態的特徴と繁殖  
生態について～」長谷川瑠碧、儀間竜之介、徳盛なつき、宮城龍樹  
(以上3年)、阿賀嶺礼旺、東 沙南、石井千啓、伊勢田綾子、上地  
明斗、上間勝吾、上原玄武、大石圭延、大城悠太、大城 満、儀保  
雄大、金城尚輝、崎濱幸多、比嘉佑斗、比嘉 良、金城芽衣莉  
(以上2年)、地志文、當山全翔、杉山 純、田港朝斗(以上1年)
- 3月1日 第74回卒業式。環境科19人、普通科30人卒業

#### 平成31年度(2019年) 5月1日より令和元年度

- 4月8日 第77回入学式 環境科21人、普通科20人 計41入学
- 5月31日 沖縄県高等学校総合体育大会 ホッケー男子 優勝
- 6月30日 第101回全国高等学校野球選手権大会沖縄大会 参加
- 7月12日 九州高校総体ホッケー競技大会出場(～7/15 大分県)
- 7月24日 全国高等学校総合体育大会南部九州大会総合開会式(鹿児島県)派遣  
沖縄県高校生活動推進委員会北部地区委員長 玉城璃々花(3年)
- 8月6日 全国高校生自然環境サミット沖縄大会開催(ホスト校担当～8/8)  
参加校 北海道標茶高等学校、明照学園樹徳高等学校(群馬県)、  
群馬県立中央中等教育学校、埼玉県立いずみ高等学校、  
東京都立つばさ総合高等学校、千葉県立津田沼高等学校、

- 佐賀県立唐津青翔高等学校、鹿児島県立屋久島高等学校、  
辺土名高等学校（以上9校）
- 9月18日 沖縄県高等学校総合文化祭弁論部門 奨励賞 山庄花和(1年)
- 9月20日 第55回沖縄県畜産研究大会 奨励賞  
「島ヤギの嗜好性について ～ヒージャーは外来食物駆除の救世主と  
なれるか～」  
石井千啓、大城 満、金城尚輝、玉城愛子、比嘉佑斗(以上3年)
- 10月 5日 第8回辺高祭 開催  
テーマ「歌って、踊って、笑い合い ～Welcome to Yambaru Festival～」
- 10月13日 第59回沖縄県生徒科学賞作品展 自然科学部門  
奨励賞 「オキナワカブトの研究Ⅱ」  
阿賀嶺礼旺、東 沙南、伊勢田楼子、上間勝吾、上原玄武、  
大城悠太、大城 満、儀保雄大、崎濱幸多、比嘉 良(以上3年)  
「沖縄本島におけるアリ相」  
阿賀嶺礼旺、石井千啓、上地明斗、上原玄武、金城尚輝、  
比嘉 良(以上3年)、山内佑真(2年)  
「島ヤギの嗜好性について」  
石井千啓、上間勝吾、大城 満、金城尚輝、玉城愛子、  
饒波誠大、比嘉佑斗(以上3年)
- ※共同研究作品「オキナワカブトの研究Ⅱ」は  
第43回沖縄県高校総合文化祭自然科学部門 優良賞を同時受賞
- 10月20日 沖縄県高等学校新人体育大会 ホッケー男子 優勝
- 10月30日 全琉小・中・高等学校 図画・作文・書道コンクール創作文の部 佳作 崎濱秀哲(2年)
- 11月 8日 全九州高等学校選抜ホッケー競技大会出場(佐賀県～11/10)
- 12月11日 校内ロードレース大会開催(国頭村エコスポレク運動公園)  
1位 男子(8km)石垣 駿(2年/二連覇)、女子(4.0km)久高鈴香(1年)
- 12月14日 沖縄キリスト教学院大学主催高校生英語スピーチコンテスト2位 山城 願(3年)  
第23回やんばる圏高校生英語スピーチコンテスト 銅賞 山庄花和(1年)  
第33回海邦国体記念高等学校ウエイトリフティング競技大会  
男子の部 109kg級 1位 宮里一凜(1年)  
55kg級 3位 中川天晴(1年)  
女子の部 63kg級 3位 比嘉安梨(1年)
- 2月15日 沖縄電力株式会社主催 第42回沖縄県青少年科学作品展入賞  
佳作 「オキナワアオガエルの卵塊に湧くウジ」  
阿賀嶺礼旺、伊勢田楼子、金城尚輝、比嘉 良(以上3年)  
「大宜味村に生息するクワガタムシの種類と活動時期・種間関係・  
移動距離についての研究」  
上間正吾、大城 満、比嘉佑斗(以上3年)、山内佑真(2年)  
「島ヤギの嗜好性の研究Ⅱ」石井千啓、上間勝吾、大城 満、  
金城尚輝、玉城愛子、饒波誠大、比嘉佑斗(以上3年)  
「沖縄本島産コモリグモの研究」 當山全翔(2年)  
入選 「インクラゲの発生条件の研究」 伊波興真、大城悠太(以上3年)  
「アリからみる環境診断」 石井千啓、上地明斗(以上3年)  
「イモリの模様の変化」阿賀嶺礼旺、伊勢田楼子、儀保雄大(以上3年)  
「オキナワカブトの研究Ⅱ」上間勝吾、大城 満、比嘉佑斗(以上3年)  
「オンナダケヤモリの趾下薄板を舂める要因」東 沙南、上原玄武  
(以上3年)  
「オキナワコカブトの飼育下における繁殖生態について」  
上間勝吾、大城満(以上3年)
- 3月 1日 第75回卒業式 環境科23人、普通科21人 計44人卒業 累計卒業生10,498人

## 令和2年度(2020年) 新型コロナウイルス防止対策に伴い、日程が例年と大幅に変わる

- 5月21日 第78回入学式 環境科17人、普通科10人 計27人
- 6月25日 辺戸岬フォトコンテスト ナイスシャッター風景部門  
最優秀作品賞 山内佑真(3-1)
- 7月19日 令和2年度沖縄県高等学校体育大会 男子ホッケー競技 優勝
- 7月21日 令和2年度沖縄県高等学校体育大会 ウェイトリフティング競技  
+102kg級 総合3位 宮里一凜 (2-1)  
55kg級 総合2位 玉城帆波 (1-2)  
+ 64kg級 総合3位 知念珠理亜 (1-1)  
女子団体3位
- 8月 8日 夏季休業(～10日)

- 8月28日 1 学期終業式  
9月 2日 2 学期始業式  
9月 9日 2020 沖縄県高等学校野球夏季大会  
合同チーム ベスト32 本校から比嘉銀二(2-1)  
9月12日 国際理解・国際協力のための高校生の主張コンクール  
(主催：県人材国際交流・人材育成財団)  
優良賞：沖縄人権擁護委員会連合会会長賞 梶本凜太朗(2年)  
国際社会の解決に国連を始めとする国際機関の果たす役割～小さな一歩」
- 10月30日 令和2年度沖縄県高等学校新人体育大会ウェイトリフティング競技  
| 73kg級 総合2位 仲地鈴玖 (1-2)  
11月 1日 +102kg級 総合2位 宮里一凜 (2-1) →九州新人大会派遣  
55kg級 総合3位 玉城帆波 (1-2) →九州新人大会派遣  
59kg級 総合2位 比嘉安梨 (2-2)  
+64kg級 総合4位 知念珠理亜 (1-1)
- 11月 6日 第67回高校生による生物科学展  
【授業の中での課題・自由研究部門】  
最優秀賞 「オキナワノコギリクワガタの体色に関する研究  
～なぜ黒色型は少ないのか～」  
奨励賞 金城勇斗、金城永都(以上1-1)、山内祐真(3-1)  
「饒波川の河川調査～河口から源流まで登ってみた～」  
池原そら、上江洲智哉、浦崎ひかり、大澤武久、大嶺杏樹、  
嘉数太仁、梶本凜太朗、菊地美優、岸田梨愛奈、金城笑、  
久高鈴香、新城太然、田場寛人、知花翔、當山功大、  
富原大輝、中川天晴、比嘉銀二、細江瞭馬、宮里一凜、  
山内巧弥、山庄花和(以上2-1)  
奨励賞 「オキナワカブトの研究Ⅲ～在来のカブトムシを守るために～」  
金城勇斗、金城永都(以上1-1)
- 【部・同好会による研究部門】  
優秀賞 「チョウの季節別生息状況  
～ラインセンス法を用いたバタフライウォッチング～」  
池原そら、上江洲智哉、浦崎ひかり、大澤武久、大嶺杏樹、  
嘉数太仁、梶本凜太朗、菊地美優、岸田梨愛奈、金城笑、  
久高鈴香、新城太然、田場寛人、知花翔、當山功大、  
富原大輝、中川天晴、比嘉銀二、細江瞭馬、宮里一凜、  
山内巧弥、山庄花和(以上2-1) 島千乃、根本羅々(以上3-2)  
奨励賞 「ヒラタクワガタとリュウキュウクワガタの行動範囲について  
～標識再捕獲法を用いて～」  
池原そら、上江洲智哉、浦崎ひかり、大澤武久、大嶺杏樹、  
嘉数太仁、梶本凜太朗、菊地美優、岸田梨愛奈、金城笑、  
久高鈴香、新城太然、田場寛人、知花翔、當山功大、  
富原大輝、中川天晴、比嘉銀二、細江瞭馬、宮里一凜、  
山内巧弥、山庄花和(以上2-1)  
「島ヤギの毛色の遺伝について  
～沖縄のヤギは元々白くなかった?～」  
金城笑、細江瞭馬、梶本凜太朗(以上2-1)、市川溪大、  
知念珠理亜、比嘉健吾、森咲楽、金城勇斗、金城永都、  
古藏海仁(以上1-1)  
「オキナワネブトクワガタの生態に関する研究」  
金城勇斗、金城永都(以上1-1)
- 12月11日 校内ロードレース大会  
優勝 男子：島袋拓人(3-1) 女子：與那嶺光羽(2-2)  
第34回海邦国体ウェイトリフティング選手権大会(会場：辺土名高校)  
55kg級 総合2位 玉城帆波 (1-2)  
+64kg級 総合2位 知念珠理亜 (1-1)
- 1月16日 第29回全九州高等学校ウェイトリフティング競技選抜大会(大分県宇佐市)  
55kg級 総合4位 玉城帆波 (1-2)  
+102kg級 総合2位 宮里一凜 (2-1)
- 1月24日 令和2年度 沖縄県高等学校新人体育大会ホッケー競技 優勝(4連覇)  
令和2年度 第16回やんばる弁当甲子園 主催：沖縄県北部保健所  
優秀賞「やんばる夏野菜とさっぱりもずくのうどん弁当」  
外園華音(2年)  
野菜が主役で賞「夏を乗り切れ!!受検生応援スタミナ弁当」  
白神みのり(2年)

1月13日 第43回沖縄少年科学作品展 主催 沖縄電力株式会社

佳作 「オキナワギクの研究

～オキナワギクは東海岸のみ生息する?～

當山全翔(3-1)、金城勇斗、金城永都、知念珠里亜、森咲楽  
(以上1-1)

「オキナワネブトクワガタの生態に関する研究

～水の中にいるクワガタムシ～

金城勇斗、金城永都(以上1-1)

入選 「辺土名高校周辺に生息するヘビ類の食性等について

～沖縄最強のヘビはハブかアカマタか～

嘉数らいと、島袋拓斗、友寄孝矢、赤嶺浩登、諸喜田康平  
(以上3-1)

「オキナワカブトの繁殖生態について

～沖縄在来カブトムシを守るために～

金城勇斗、金城永都(以上1-1)

「オキナワノコギリクワガタの体色に関する研究

～なぜ黒色型は少ないのか～

金城勇斗、金城永都(以上1-1)

「島ヤギの毛色の遺伝について

～沖縄のヤギは元々白くなかったのか～

金城笑、細江瞭馬、梶本凜太郎(以上2-1)、市川溪大、  
知念珠里亜、比嘉健吾、金城勇斗、金城永都、古藏海仁  
(以上1-1)

「辺土名高校内のアリ相とその環境

山内巧弥(以上2-1)、金城永都、森咲良、比嘉陽人(以上1-1)

「沖縄産コモリグモの卓球 ～オガサワラコモリグモの発見～

當山全翔(3-1)

「饒波川の河川調査

～人の活動が及ぼす河川の生物相への影響について～

金城永都、金城勇人、森咲楽、比嘉陽人(以上1-1)

池原そら、上江洲智哉、浦崎ひかり、大澤武久、大嶺杏樹、  
嘉数太仁、梶本凜太郎、菊地美優、岸田梨愛奈、金城笑、  
久高鈴香、新城太然、田場寛人、知花翔、當山功大、  
富原大輝、中川天晴、比嘉銀二、細江瞭馬、宮里一凜、  
山内巧弥、山庄花和(以上2-1)

「ヒラタクワガタとリュウキュウクワガタの行動範囲について

～標識再捕獲法を用いて～

池原そら、上江洲智哉、浦崎ひかり、大澤武久、大嶺杏樹、  
嘉数太仁、梶本凜太郎、菊地美優、岸田梨愛奈、金城笑、  
久高鈴香、新城太然、田場寛人、知花翔、當山功大、  
富原大輝、中川天晴、比嘉銀二、細江瞭馬、宮里一凜、  
山内巧弥、山庄花和(以上2-1)  
金城勇斗、金城永都(以上1-1)

「チョウの季節別生息状況

～ラインセンサス法を用いたバタフライウォッチング～

池原そら、上江洲智哉、浦崎ひかり、大澤武久、大嶺杏樹、  
嘉数太仁、梶本凜太郎、菊地美優、岸田梨愛奈、金城笑、  
久高鈴香、新城太然、田場寛人、知花翔、當山功大、  
富原大輝、中川天晴、比嘉銀二、細江瞭馬、宮里一凜、  
山内巧弥、山庄花和(以上2-1) 島千乃、根本羅々(以上3-2)

3月1日 第76回卒業式 環境科13人、普通科14人 計27人卒業

3月25日 令和2年度 第36回全国高等学校ウエイトリフティング競技選抜大会(石川県)  
+102kg級 8位入賞 宮里一凜 (2-1)

3月31日 第26代校長 永山 俊 異動

### 令和3年度(2021年)

4月1日 第27代校長 金城 栄一 就任

4月7日 第79回入学式 環境科17人、普通科9人 計26人

5月14日 遠足(シマナー公園 国頭)

5月29日 沖縄県高等学校総合体育大会

- |  
 30日 ホッケー競技 男子ホッケー部 優勝 (九州派遣 不参加)  
 ウェイトリフティング競技  
 宮里一凜 第2位 (九州・全国派遣 九州大会中止)  
 女子団体 第3位 (玉城帆波、知念珠里亜、上原蓬)  
 ソフトテニス競技 ソフトテニス部参加
- 5月29日 沖縄生物学会第58回大会にて発表 (島袋陽 教諭、金城勇斗、金城永都)  
 「オキナワネブトクワガタの生態に関する研究  
 ～水に潜るクワガタムシ～」
- 6月11日 第68回NHK杯全国高校放送コンテスト沖縄県大会  
 放送部 (金城笑 他) テレビドキュメント部門 最優秀賞 (全国出場)  
 タイトル:「My School」
- 6月17日 生徒会長選挙 新生徒会長:玉城帆波  
 7月5日 第103回全国高等学校野球選手権大会沖縄大会  
 合同チーム (辺土名、開邦、陽明、真和志) で比嘉銀二 参加
- 8月2日 第22回全国高校生自然環境サミット (屋久島) 参加  
 |  
 6日 上原蓬 (1-1)、金城勇人 (2-1)
- 9月6日 第45回沖縄県高等学校総合文化祭大会 標語選考  
 優良賞「個々の発送 集いて創造 未来は常に我らから」大澤武久 (3-1)
- 10月8日 「海の宝アゲミ」コンテスト 2021全国大会・海と日本PROJECT・四国・九州」  
 「海岸植物オキナワギクの研究  
 ～オキナワギクは東海岸のみに生える?～」  
 四国・九州・沖縄ブロック奨励賞 サイエンス部
- 10月18日 第61回沖縄県生徒科学賞作品展  
 「名刺交換による名刺の変化の研究 ～名刺入れパンクするってよ～」  
 優秀賞及び沖高理OB会賞 サイエンス部  
 森咲楽、知念珠里亜、金城永都 (以上2-1)
- 10月24日 「ぶながやの森 芸術縁日」主催:大宜味村観光協会 本校生10名 職員4名 参加  
 10月25日 令和3年度 全九州高校選抜ホッケー競技大会 沖縄県予選大会 辺土名4-0北山  
 10月28日 「おおぎみこども園」と「くにがみこども園」での読み聞かせ開始 (毎週木曜日)
- 11月3日 「やんばる3村外来種防除作業」 主催:やんばる3村体験型コンテンツ開発委員会  
 1年生9名、2年生6名、3年生1名 参加
- 11月5日 津波・避難訓練  
 東竜一郎 教諭 沖縄県教育委員会より優秀教職員部門で表彰
- 11月7日 令和3年度 沖縄県高等学校新人体育大会ウェイトリフティング競技  
 女子 55kg級 2位 玉城帆波 (2-2) 九州新人大会派遣  
 女子+64kg級 3位 知念珠里亜 (2-1) 同上 (開催地区枠)  
 男子 102kg級 2位 加藤璃空 (1-1)  
 男子 61kg級 4位 松田龍希 (1-2) 同上 (開催地区枠)
- 11月9日 地域クリーンアップ作戦 (25回目)  
 11月12日 第68回 高校生による生物科学展  
 「オキナワギクの研究 ～オキナワギクの分布域と環境について～」  
 奨励賞 サイエンス部 金城勇斗、金城永都、知念珠里亜、森咲楽
- 11月13日 令和3年度全九州選抜ホッケー競技大会 辺土名0-7川棚高校 (長崎)  
 11月14日 「マングース バスターズ入門講座」 主催:環境省 南西研究所  
 1年生4名、2年生3名 参加
- 11月15日 「飲酒運転根絶ラジオCM作品」 (主催:沖縄県交通安全推進協議会)  
 保護者向け 優秀作品 山庄花和 (3-1)
- 11月16日 令和3年度 九州高等学校生徒理科研究大会 沖縄大会  
 マスコットキャラクター奨励賞 森咲良 (2-1)
- 11月19日 世界自然遺産登録記念式典にて、国頭村からの推薦で貢献団体として感謝状授与  
 12月3日 校内ロードレース大会 (国頭村くいなエコスポレク運動公園)  
 男子1位 神吉俊司郎 (2-1) 女子1位 赤嶺愛花 (1-1)
- 12月4日 PTA美化作業  
 12月6日 創立記念日 創立記念講演 講師:古堅実吉、古堅芳子 (共に4期生)  
 12月12日 「辺土名高校生とはじめる冬のバタフライワッチング @大宜味村饒波」参加者のガイド  
 主催:環境省やんばる野生生物保護センター うふぎー自然館  
 第35回海邦国体記念大会ウェイトリフティング競技  
 女子 55kg級 1位 玉城帆波 (2-2)  
 女子 76kg級 1位 知念珠里亜 (2-1)
- 12月17日 第9回辺高映像祭 最優秀映像作品クラス 1-1  
 12月22日 第12回「いっしょに読もう!新聞コンクール」 主催:一般社団法人日本新聞協会  
 高校生部門 優秀賞 梶本凜太郎 (3-1)  
 学校奨励賞 ※小・中・高・高等専門学校から総数64,513編の応募

- 12月23日 令和3年度第57回沖縄畜産研究会大会  
「島ヤギ(沖縄在来種山羊)の毛色遺伝～メンデル遺伝で証明できるのか?～」  
奨励賞 金城笑(3-1)
- 1月18日 令和3年度第30回全九州高等学校ウエイトリフティング競技大会(鹿児島)  
女子 55kg級 2位 玉城帆波(2-2) 全国選抜大会派遣
- 1月23日 「全国学校・園庭ビオトープコンクール2021」  
公益財団法人 日本生態系協会賞 受賞
- 1月13日 おきでんプレゼンツ 第44回沖縄青少年科学作品展  
沖縄県教育長賞 「島ヤギの毛色遺伝について～メンデル遺伝で証明できるのか?～」  
サイエンス部(3年) 金城笑、岸田梨愛奈、細江瞭馬、  
菊地美優、梶本凜太郎、上江洲智哉、嘉数太仁、知花翔  
佳作 「新種リュウジンオオムカデの食性について  
～トビズムカデとの比較から謎の生態を明らかにする～」  
嘉数太仁、上江洲智哉(以上3年)  
入選 「名刺交換による名刺の変化の研究～名刺入れパンクするってよ～」  
森咲楽、知念珠里亜、金城永都(以上2年)  
「水辺の野鳥調査～やんばるは渡り鳥の楽園!～」  
知念珠里亜、森咲楽、金城勇斗、金城永都、比嘉陽人、仲地星空、  
古藏海仁、名嘉飛悠雅、田中聖也、比嘉健吾、神村琥寅、  
神吉俊司郎、大城響、市川溪大(以上2-1)、上原蓬(1-1)  
「ヒラタワカバとリュウキョウワカバの行動範囲についてⅡ～標識再捕法を用いて～」  
金城勇斗、金城永都  
「オキナワカブトの研究Ⅵ～ヤマトカブトとの交雑について～」  
金城勇斗  
「オオシマルリタマムシの研究～食草と産卵木の関係～」 金城勇斗  
「チョウの季節別生息状況～ラインセンサス活用法を用いたバタリウオッチング～Part2」  
白神みのり(以上3年)、1年(24名)
- 3月19日 令和3年度 第37回全国高等学校ウエイトリフティング競技選抜大会(石川県)  
女子 55kg級 8位入賞 玉城帆波(2-2)
- 3月 1日 第77回卒業式 環境科21名 普通科19名 計40名

#### 令和4年度(2022年)

- 4月 1日 環境科から自然環境科へ名称変更(令和3年第8回県教育委員会会議(令和3年7月29日開催)にて議決)
- 4月 7日 第80回入学式 自然環境科35人、普通科13人 計48人  
始業式・就任式
- 4月15日 PAHARAスポーツフェスタ(バレーボール)
- 4月26日 身体測定・新体力スポーツテスト  
HR役員認証式・対面式・部紹介・部登録
- 4月28日 国頭村主催祖国復帰50周年記念事業式典 司会:辺土名高校 放送部 宮城汐風
- 5月 9日 プール開き  
令和4年度琉大カガク院第二段階教育プログラム受講生に森咲楽が選抜
- 5月13日 遠足
- 5月18日 生徒総会 高校総体推戴式
- 5月28日 沖縄県高等学校総合体育大会  
| ホッケー競技 男子ホッケー部 優勝(九州派遣)  
29日 ウエイトリフティング競技 55kg級 優勝 玉城帆波(九州派遣)  
ソフトテニス競技 ソフトテニス部参加
- 5月28日 第59回沖縄生物学会 サイエンス部発表  
タイトル「名護岳と西銘岳の森林動物相の比較研究(1)名護岳もがんばれ!」  
参加者:サイエンス部生徒5名(金城永都、畑信吾、金城勇斗、  
岡田健吾、佐藤優人)
- 5月28日 「イオン エコグランプリ」特別交流事業(～29日)(サイエンス部)  
青森県立名久井農業高等学校との交流及び赤土流出防止対策として三和土  
づくりボランティアに参加  
参加者:サイエンス部生徒11名(金城勇斗、金城永都、知念珠里亜、  
比嘉陽人、岡田健吾、松永花音、吉本瀧侍、仲井間憲汰、仲間雅、  
仲本茶真、平田星南)
- 6月 7日 第69回NHK杯高校放送コンテスト沖縄県大会(～6月8日)  
松永たみ 野崎楓夏 宮城汐風 参加
- 6月14日 自然環境科特設授業  
講師:国立研究開発法人森林総合研究所九州支所 小高信彦氏
- 6月15日 統一LHR(慰霊の日) 主権者教育の視点から平和を考える。

- 絵本『ぼくのこえがきこえますか』朗読（池間ここみ・松永たみ）  
 国民の意識（世論）と戦争について（宮城通就 教諭）  
 谷川俊太郎『くりかえす』朗読（玉城帆波）
- 6月16日 生徒会長選挙 新生徒会長：田中啓達  
 6月17日 沖縄「平和の礎」名前を読み上げの集い（旧大宜味小学校）本校生徒15名参加  
 6月18日 全九州高等学校体育大会（熊本県八代市）  
     ホッケー競技 男子ホッケー部 予選リーグA 敗退  
     ウェイトリフティング競技 55kg級 3位 玉城帆波
- 6月23日 第104回全国高等学校野球選手権沖縄大会  
     合同チーム（辺土名、開邦、真和志、浦添工業）で佐藤優人・岡田健吾 参加  
     1回戦 対陽明 14- 6（7回コールド）  
     2回戦 対首里 0-19（5回コールド）※7月4日
- 6月25日 電気バスで行くモニターツアー（主催：OKINAWA SDGsプログラム）  
     ガイドアシスタント サイエンス部 参加
- 6月29日 「口腔衛生学習会」（講師：国頭村立歯科診療所 石川靖 氏）  
 7月 5日 インターンシップ（～8日）※コロナの為に中止。ジョブインタビューを実施  
 7月 8日 1年生：野外実習 ※コロナのため延期  
     3年生：平和学習（野外学習）（ガイド：元名護市編纂室 川満彰 氏）
- 7月15日 第7回「沖縄の青少年を健やかに育てる県民大会」生徒意見発表  
     高校生代表 野崎楓夏（2-1）
- 9月 6日 理科野外実習  
 9月13日 学力向上推進学校計画訪問 教育庁県立学校教育課 来校
- 7月10日 BEACH CLEANUP@国頭村（伊江川）河口南の海岸 主催：OIST（沖縄科学技術大学院大学）  
     漂着ゴミ等の清掃活動ボランティア サイエンス部 参加
- 7月16～18日 ソテツの葉で編む虫カゴ作り体験 主催：道の駅おおぎみ やんばるの森ビジターセンター  
     ワークショップのボランティアスタッフ サイエンス部 参加
- 7月24日 夏だ！川で遊ぼう！～川の生き物見一つけた！～ 主催：うるマルシェ  
     川の生き物観察会のエコツアーガイド及びスタッフ サイエンス部 参加
- 7月27日 第23回全国高校生自然環境サミット（群馬県尾瀬）参加  
     上原蓬、田中啓達、松永花音、成願ひなの  
 29日
- 7月30日 ぶながやの森 芸術縁日（喜如嘉小学校）出張生き物博物館 サイエンス部 参加
- 8月 1日 道路ふれあい月間 国土交通大臣表彰 受賞 辺土名高校フラワーロード
- 8月2～3日 第46回全国高等学校総合文化祭東京大会 とうきょう総文2022  
     主 催：文化庁、公益社団法人全国高等学校文化連盟、東京都他  
     内 容：自然科学部門（物理）において口頭発表（知念珠里亜、森咲楽）  
     参加者：サイエンス部生徒3名
- 8月17日 高校生提案復帰50周年記念事業「自然環境保全プロジェクト」やんばるの自然環境に関する環境学習 主催：沖縄県企画部企画調整課 サイエンス部 参加
- 9月22日 総合的な探究の時間合同発表会  
     1年生：「持続可能な社会づくり」（理科野外実習）  
     2年生：「環境とグローバルな視点と進路選択」（ジョブインタビュー）  
     3年生：「未来を創造する力」（SDGs）  
     ※生徒の発表の様子や生徒の制作した作品は、後日、辺高祭で放映や展示。
- 9月24日 令和4年度わんぱく体験団 第2弾田嘉里川で生きものをつかまえて調べよう!!Part11  
     主催：大宜味村教育委員会  
     川の生き物観察会のエコツアーガイド及びスタッフ サイエンス部 参加
- 9月25日 大保区干潟活用プログラム開発事業「辺高生と巡る 大保区干潟散策で生きもの観察」  
     主催：大宜味村役場企画観光課  
     地元の小学生に対しての干潟観察会ガイド サイエンス部 参加
- 10月 1日 第10回 辺高祭  
     ポスター原案 松永たみ 展示優秀クラス 2年1組 学級旗優秀クラス 2年1組
- 10月15日 第46回沖縄県高等学校総合文化祭自然科学部門（第62回 沖縄県生徒科学賞作品展）  
     「名護岳と西銘岳の森林動物相の比較研究：名護岳もがんばれ！」  
     最優秀賞及び読売新聞社賞 サイエンス部  
     金城永都、金城勇斗、畑信吾、田中啓達、岡田健吾、上原蓬、兵道静真
- 10月20日 「おおぎみこども園」と「くにながみこども園」での読み聞かせ開始  
 10月27日 「やんばる×白馬×辺土名高校サステナブルな観光への可能性」と題した勉強会  
     主催：国頭村商工観光課 後援：やんばるリンクス サイエンス部10数名参加
- 11月 4日 第69回高校生による生物科学展  
     奨励賞 「名護岳と西銘岳の森林動物相の比較研究：名護岳もがんばれ！」  
     サイエンス部 上原蓬、岡田健吾、畑信吾、田中啓達、  
     兵道静真(以上2年)、金城永都、金城勇斗(以上3年)  
     「大宜味村におけるクワガタムシ3種の出現状況」

- ～大型個体はいつ現れるか?～  
サイエンス部 金城勇斗(3年)、仲井間憲汰(1年)  
「クロサギ(Egretta sacra)の繁殖生態についての研究」  
古藏海仁、名嘉飛悠雅(以上3年)
- 11月 5日 日本鳥学会主催 日本鳥学会2022年度大会(北海道網走市)  
高校生発表の部 ポスター発表 サイエンス部 畑信吾、田中啓達(以上2年)
- 11月 9日 避難訓練&防災教育
- 11月11日 第26回 地域クリーンアップ作戦
- 11月12日 高大連携プログラム 星槎大学の講義「地球環境共生演習(2単位)」での交流  
サイエンス部8名参加
- 11月16日 第39回わたしの自然観察路コンクール 主催:公益信託富士フィルム・グリーンファンド  
高校生の部 入選 上原蓬(2-1)
- 11月18日 芸術鑑賞会(国立劇場おきなわ 組踊り「二童敵打」)
- 11月20日 令和4年度全九州選抜高等学校 ホッケー競技大会  
辺土名 1-1 佐世保工業(長崎) (S0戦 0-1)
- 11月29日 「薬物乱用防止講話」講師:医療法人 中部徳州会病院 曾根 史郎 氏
- 12月 2日 校内ロードレース大会(国頭村くいなエコスポレク運動公園)  
男子1位 仲宗根諒大 女子1位 松永花音
- 12月 7日 性教育講演会 講師:やんばる希望ヶ丘助産院 小柳 弘恵 先生
- 12月16日 校内ビブリオバトル大会
- 12月24~25日 令和4年度 九州高等学校生徒理科研究発表大会 鹿児島大会  
ポスター部門 優良賞 サイエンス部 上原蓬、田中啓達、畑信吾(以上2年)
- 12月26日 全国高校生自然環境サミットフォローアップ交流会(東京) 参加  
上原蓬、岡田健吾、田中啓達、牧野晴紀、松永花音(以上2年)、  
CASTELLANOS LEMUS EMILY、川口想来、仲井間憲汰、仲本茶真(以上1年)
- 1月12日 おきでんプレゼンツ 第45回沖縄青少年科学作品展  
佳作 「名護岳と西銘岳の森林動物相の比較研究:名護岳もがんばれ!」  
上原蓬、岡田健吾、畑信吾、田中啓達(以上2年)  
金城永都、金城勇斗(以上3年)、仲宗根諒大(1年)  
「大宜味村におけるクワガタムシ3種の出現状況と大型個体の発生時期」  
金城勇斗(3年)、仲井間憲汰(1年)  
入選 「クロサギ(Egretta sacra)の繁殖生態等についての研究」  
古藏海仁、名嘉飛悠雅(以上3年)
- 1月14日 第28回全沖縄高等学校ソフトテニス選手権大会 参加
- 1月24日 令和4年度 環境科課題研究発表会  
「アミメアリの列についての研究」(金城永都、比嘉陽人)  
「ペットボトルロケット最適水量の研究」(市川溪大、大城響、神村琥寅、  
神吉俊司郎)  
「コバナヒメハギの商業的利用について」(仲地星空・比嘉健吾)  
「クロサギの繁殖生態について」(古藏海仁、名嘉飛悠雅)  
「ウズラの特徴及び生態」(田中聖也)  
「骨格標本の作製」(知念珠里亜)  
「外来植物を利用したマットによるタイワンカブトの成長記録」(森咲楽)  
「大宜味村におけるクワガタムシ3種の出現状況」(金城勇斗)
- 2月 8日 3年生支援講座 本講OB(講師:金城 諒)講話
- 2月10日 3年生を送る会
- 2月14日~15日 自然環境科特設授業(講師:安座間 安史 元校長)
- 2月14日~17日 修学旅行(2学年)長野・千葉・東京 他
- 3月 1日 第78回卒業式 環境科14名 普通科8名 計22名
- 3月31日 第27代校長 金城栄一 異動

## 令和5年度(2023年)

- 4月 1日 第28代校長 桃原 健次 就任
- 4月 7日 第81回入学式 自然環境科24人、普通科12人 計36人  
始業式・就任式
- 4月20日~21日 自然環境科宿泊学習会 国頭村森林公園(オートキャンプ場)
- 4月25日 身体測定・新体力スポーツテスト・HR役員認証式・対面式・部紹介・部登録
- 4月28日 PAHARAスポーツフェスタ(バレーボール・大縄跳び・フリースロー大会)
- 4月30日 授業参観・PTA総会・日本学生支援機構奨学金説明会
- 5月 1日 遠足 名護市21世紀の森公園 バーベキュー場
- 5月15日 プール開き 生徒総会 高校総体推戴式

- 5月26日 沖縄県高等学校総合体育大会  
 | ウェイトリフティング競技 +64kg級 3位 上地みほ (1-2)  
 27日 ソフトテニス競技 参加  
 ホッケー競技 (6/4) 男子ホッケー部 対 北山高校 (0対9)
- 5月20日 第60回沖縄生物学会 サイエンス部発表  
 タイトル「名護岳と西銘岳の森林動物相の比較研究(2)  
 —2030年ネイチャーポジティブに向けて—」  
 参加者：サイエンス部生徒7名  
 (畑信吾、田中啓達、上原蓬、岡田健吾、以上2年  
 仲本茶真、久保田蒼生、仲宗根諒大、以上1年)  
 場 所：琉球大学
- 5月22日 自然環境科特設授業「ノグチゲラの生息するやんばるの森林生態系について」  
 講師：国立研究開発法人森林総合研究所九州支所 小高信彦 氏  
 講義及び実習
- 5月22日 ハイスクールジャパンカップ2023沖縄県予選大会 ソフトテニス部 参加  
 5月26日 第70回NHK杯高校放送コンテスト沖縄県大会 (台風のため、データ審査)  
 松永たみ(2-2) 参加
- 6月4日 第11回沖縄県高校生郷土芸能ソロコンテスト 三線部門 銅賞 横田侑美(1-2)  
 6月6日 NIE次世代の声(琉球新報 2023/6/6) 題名「私はマスクを外した」が掲載  
 松永花音(3-1)
- 6月14日 統一LHR(慰霊の日) 人権教育の視点から平和を考える。  
 司会：村上龍達(2-2)  
 朗読：與那覇禾萌(2-1) 松永たみ(2-2) 絵本『へいわってすてきだね』  
 「命の大切さって何だろう」宮城通就 教諭  
 動画視聴：「愛してるよカズ」  
 ※多目的教室前の壁に「2022年4月・5月のウクライナ侵攻に関する新聞切り抜き」を掲示中(図書委員会)  
 ※6.23平和資料展にて、沖縄戦パネルを図書館で展示中(図書委員会)
- 6月15日 インクルーシブ教育講座(2学年)  
 講師：大橋 功 先生 桜野特別支援学校 教諭
- 6月16日 生徒会長選挙 新生徒会長：田島麗奈(2-2)  
 野球部推戴式
- 6月17日 第105回全国高等学校野球選手権記念沖縄大会  
 北部農林高校と合同チームで参加
- 6月17日～18日 全九州高等学校体育大会 ホッケー競技 参加
- 6月21日 沖縄「平和の礎」名前を読み上げる集い(大宜味村役場) 本校生徒6名参加
- 6月28日 統一LHR 歯科講話(学校歯科医 石川 靖)
- 7月 1日 琉球新報 朝刊 題名「寛容な社会とは」が掲載 岡田健吾
- 7月 1日 わんぱく体験団「田嘉里川で生きものをつかまえて調べようPart11」 大宜味村教育委員会  
 サイエンス部が講師で参加
- 7月 7日 1年：野外学習(座津武～辺戸岬～辺野喜ダム～底仁屋～慶佐次)  
 2年：交流及び共同学習(桜野特別支援学校 訪問)  
 3年：平和学習(戦跡めぐり ガイド：本部町立博物館学芸員 山本英康)
- 7月10日 桜野特別支援学校 高等部の生徒 来校(交流及び共同学習)
- 7月17日 辺高生が案内するエリグロアジサシ観察会&講演会(主催：大宜味村教育委員)  
 ぶながやの里生涯学習講座にて、サイエンス部が講師として説明
- 7月19日 交通安全講話(講師：名護自動車学校 山里 聡一郎 氏)
- 7月26日 第25回高校生ボランティア活動「肝清祭」に松永花音(3-1)が参加
- 7月29～31日 第47回全国高校総合文化祭 鹿児島大会 自然科学部門 サイエンス部 発表  
 「名護岳と西銘岳の森林動物相の比較研究(II)：2023年ネイチャーポジティブに向けて」  
 田中啓達(3-1)、畑信吾(3-1)、仲宗根諒大(2-1)
- 7月30日 大保区干潟活用プログラム開発事業「辺土名高等学校自然環境科サイエンス部の生徒がガイドアシスタントを担う大保区干潟散策エコツアー」に協力  
 主催：大宜味村企画観光課  
 村内小中学生に干潟を案内するエコツアーにガイドアシスタントとして参加
- 8月11日 第7回「山の日」全国大会おきなわ2023にて上原蓬(3-1)がサイエンス部の取り組みを発表。
- 8月16日 沖縄県高校生読書リーダー育成研修に、島津杏菜(2-1) 外間のは(2-1) 田島麗奈(2-1) 崎山昂生(1-2)が参加 (期間：R5年8月16日～R6年1月22日)  
 8月2～4日 全国高校生自然環境サミット(沖縄) 台風6号のため12月へ延期
- 8月21日 職員研修(防災) 名護市防災研修センター
- 8月22日 職員研修(AED心肺蘇生法講習会)
- 8月23～24日 第35回N T T西日本杯争奪全沖縄高等学校ソフトテニス競技大会  
 男女ソフトテニス部 参加

- 8月25～27日 令和5年度国民体育大会第43回九州ブロック大会秋季大会 ホッケー競技  
4名参加 仲地鈴玖(3-1)、仲宗根諒大(2-1)、大城大河(1-1)、宮城瑠空(1-2)
- 9月1日 2学期の授業開始(台風接近のため始業式を9月4日に変更)
- 9月4日 2学期始業式・HR役員認証式
- 9月16日 沖縄県高等学校野球秋季大会 合同チームで出場
- 9月22日 総合的な探究の時間合同発表会  
1年生:「持続可能な社会づくり」(理科野外実習)  
2年生:「共生社会の形成と進路選択」(交流および共同学習)  
3年生:「未来を創造する力」(SDGs)  
※生徒の発表の様子や生徒の制作した作品は、後日、辺高祭で放映や展示を行った。
- 9月23日 PTA美化作業
- 9月30日 第11回 辺高祭  
ポスター原案 田邊茉也(3-1)  
HR企画コンテスト 1位 1年1組  
学級旗優秀クラス 3年1組
- 10月13日 環境教育及び地域連携に関する先進校視察  
群馬県立尾瀬高校、県立長野原高校を視察(校長、徳元将太郎)
- 10月14～15日 令和5年度沖縄県高等学校新人大会ソフトテニス競技大会  
男女テニス部 参加
- 10月15・21・22・28日 第48回沖縄県高等学校野球1年生北部地区大会 合同チームで参加
- 10月19日 県新人大会推戴式
- 10月22日 令和5年度全九州高等学校選抜ホッケー大会 沖縄県予選大会  
1回戦 辺土名0-2北山
- 10月28～29日 令和5年度沖縄県高等学校新人体育大会 ウエイトリフティング競技  
女子 +64kg級 1位 上地みほ(1-2)
- 10月30～31日 第45回九州高校放送コンテスト沖縄県大会 短編動画祭 優良賞  
辺土名高校 放送部 タイトル『辺土名高校紹介2023』
- 11月4日 沖縄県読書活動優秀実践校として教育長表彰を受賞
- 11月6日 避難訓練&防災教育  
令和5年度学校防災システム導入校モデル校 公開避難訓練
- 11月3日 第47回沖縄県高等学校総合文化祭第35回沖縄県高等学校書道展  
奨励賞 小林奈海花(1-1)
- 11月9日 全国高等学校ビブリオバトル2023沖縄県大会 準チャンプ本 村上龍達(2-1)
- 11月10日 第27回 地域クリーンアップ作戦
- 11月15日 「薬物乱用防止講話」  
講師:沖縄県警察本部 生活安全部 少年課 課長補佐 荷川取 尚志 氏
- 11月17日 第7回琉球新報教育賞 宮城通就 教諭 受賞
- 11月28日 JICA交流会 JICA研修員が本校に来校し環境科3年生と交流
- 11月28日 辺土名高校で沖縄・小笠原を知る特別授業  
(主催:環境省やんばる自然保護官事務所 やんばるリンクス)  
仲宗根諒大(2-1)がサイエンス部の取り組みを発表
- 11月29日 「小学校・中学校で実践!『味見読書』」  
※大宜味村立大宜味中学校にて本校生徒が中学生に味見読書を指導(11/29)  
※大宜味村立大宜味小学校にて本校生徒が小学生に味見読書を指導(12/12)
- 12月1日 校内ロードレース大会(国頭村くいなエコスポレク運動公園)  
男子1位 仲宗根 諒大(2-1) 女子1位 小林 奈海花(1-1)
- 12月1日 第14回いっしょに読もう!新聞コンクール 学校奨励賞 受賞  
主催:一般社団法人日本新聞協会
- 12月9日 やんばる圏高校生英語スピーチコンテスト 島袋 禮(1-1) 参加
- 12月12日 大宜味小学校で絵本の読み聞かせを実施(本校生徒7名参加)
- 12月13日 性教育講演会 講師:沖縄市男女共同参画センター 城間 勝 氏
- 12月14～16日 「全国コミュニティー・スクール研究大会by鳥取県南部町」に本校職員2名  
が参加
- 12月25日 2学期終業式
- 12月26～28日 第24回全国高校生自然環境サミット・全国高校生環境学習発表会2023 開催  
会場:辺土名高校
- 1月9日 3学期始業式
- 1月13日～14日 やんばる自然体験学習ツアー(主催:沖縄県環境部自然保護課)でサイエ  
ンス部が講師で参加
- 1月19日 第13回沖縄県新聞スクラップコンテスト 主催:沖縄タイムス社  
高校切り抜き部門 優良賞 宮城陽夏(1-1)
- 1月21日 令和5年度沖縄県高等学校新人体育大会ホッケー競技大会  
男子ホッケー部 参加
- 1月20日～21日 令和5年度第32回全九州高等学校ウエイトリフティング競技選抜大会

- (熊本県八代) +64kg級 3位 上地みほ (1-2)
- 1月23日 令和5年度 環境科課題研究発表会  
「リュウキュウコノハズクの食性」(東江雄飛、上原松十、兵道静真)  
「オキナワアオガエルの体色変化について」(上原蓬、松永花音)  
「落ち葉コンポストと残飯コンポストでは植物の育ち方に違いはあるのか」  
(玉城清菜、野崎楓夏)  
「コワモンゴキブリの忌避特性を調べてみた」(赤嶺愛花、田邊茉也)  
「ナガサキアゲハ有尾型の繁殖及び遺伝の研究」(吉本瀧侍)  
「クワズイモの食用利用の可能性～食べたい!!～」(牧野晴紀)  
「音声解析技術を用いたホントウアカヒゲの声紋分析について」  
(田中啓達、畑信吾)  
「田嘉里川における水生昆虫を用いた河川環境調査」(岡田健吾、佐藤優人)
- 1月24日 令和5年度研究指定校「環境教育」中間発表会  
研究主題：学校全体で取り組むSDGs
- 1月28日 第17回沖縄ヴォーカルアンサンブルコンテスト グランプリ受賞  
全国大会へ出場 沖縄・名護ジュニアコーラス (加藤虎太郎 2-1)
- 2月9日 3年生を送る会  
第23回沖縄県健康教育研究大会 学校安全部会 島袋陽 教諭 発表
- 2月19日 3月4日 自然環境科1年「やんばるの自然」特設授業(講師：安座間 安史 元校長)  
テーマ：「土壌動物を用いた自然の豊かさ調べ」
- 2月13日～16日 修学旅行 (2学年)  
長野 (スキー)・千葉 (ディズニーランド)・東京 (浅草等)
- 2月22日 スケート実習 (2学年)
- 2月22日 第61回 (2023年度) 沖縄タイムス教育賞 宮城通就 教諭 教育奨励賞を受賞
- 2月26日 体験型職業ガイダンス①
- 3月1日 第79回卒業式 環境科15名 普通科8名 計23名
- 3月2日 第13回美ら島総体記念高等学校ソフトテニス大会 男女ソフトテニス部 参加
- 3月22日 令和5年度 修了式・離任式

#### 令和6年度(2024年)

- 4月8日 第82回入学式 自然環境科34人、普通科4人 計38人  
始業式・就任式

## 1 2 歴代校長一覧

### 田井等高等学校 辺土名分校

代	氏名	就任年月
第1代	宮城 定蔵	昭和20年12月
第2代	池原 貞雄	昭和22年3月

### 辺土名高等学校

代	氏名	就任年月
初代	平田 善吉	昭和22年5月
第2代	伊集 盛吉	昭和26年10月
第3代	照屋 実太郎	昭和29年5月
第4代	上地 安林	昭和32年4月
第5代	金城 茂	昭和36年9月
第6代	山城 昌輝	昭和43年2月
第7代	世嘉良 栄	昭和47年4月
第8代	親泊 康哲	昭和51年4月
第9代	中村 正徳	昭和53年4月
第10代	与那覇 哲夫	昭和56年4月
第11代	久田 友明	昭和59年4月
第12代	知念 積一	昭和62年4月
第13代	我那覇 隆士	平成2年5月
第14代	香村 保	平成6年4月
第15代	上原 実治	平成7年4月
第16代	稲福 正幸	平成9年4月
第17代	仲嶺 真太郎	平成12年4月
第18代	神谷 育雄	平成14年4月
第19代	久場 安次	平成16年4月
第20代	金城 孝忠	平成17年4月
第21代	仲地 光雄	平成20年4月
第22代	安座間 安史	平成23年4月
第23代	東盛 敬	平成26年4月
第24代	濱口 寿夫	平成27年4月
第25代	田里 光夫	平成28年4月
第26代	永山 俊	平成30年4月
第27代	金城 栄一	令和3年4月
第28代	桃原 健次	令和5年4月